

## 記者発表資料

平成26年 6月26日  
国土交通省  
三陸国道事務所

### 三陸沿岸道路専用『公共プラント』（宮古地区） の設置に向けプラント設備の上棟式を開催します ～宮古地区における建設資材の安定供給に向けスタート～

これまで被災地における円滑な復旧復興事業の推進に向け、建設資材の調達については、官民が協力連携し建設資材の需要・供給の見通しを情報共有し、広域的な調達や生産体制の強化等の対策を講じてきたところですが、中でも生コンクリートについては、三陸沿岸道路工事により需要が急増する見通しであることから、太田国土交通大臣より、宮古地区において「公共プラント」の新設を指示されました。これを受け「公共プラント」の設置を宮古市田老地区に計画し、このたびプラントの9月稼働開始に向けプラント設備の上屋工事に着手することとなりました。つきましては、被災地の早期復興とプラント設備の堅固祈願として下記のとおり上棟式が開催されますので、お知らせします。

1. 日 時：平成26年7月2日（水）9：30～
2. 場 所：宮古市田老字川向地内（別紙－1参照）
3. 主 催：国道45号摂待道路工事大成・銭高・東コン特定建設工事共同企業体
4. 公共プラントの設置概要：
  - ・敷地規模：約1万m<sup>2</sup>
  - ・供給能力：90m<sup>3</sup>/h（公称1.5m<sup>3</sup>練り）
  - ・製造予定量：約15万m<sup>3</sup>
5. 公共プラントの計画経緯については「復興加速化会議」のホームページをご確認願います。  
<http://www.thr.mlit.go.jp/Bumon/B00097/K00360/taiheiyuokijishinn/kasoku1/index.htm>

《発表記者会：岩手県政記者クラブ、宮古記者クラブ、久慈報道機関、東北専門記者会各社》

#### 問い合わせ先

##### 【公共プラントの計画等に関すること】

国土交通省東北地方整備局 三陸国道事務所 電話 0193-62-1711(代表)

副 所 長

工務第二課長

としま まもる  
戸嶋 守  
まつばら よういち  
松原 陽一

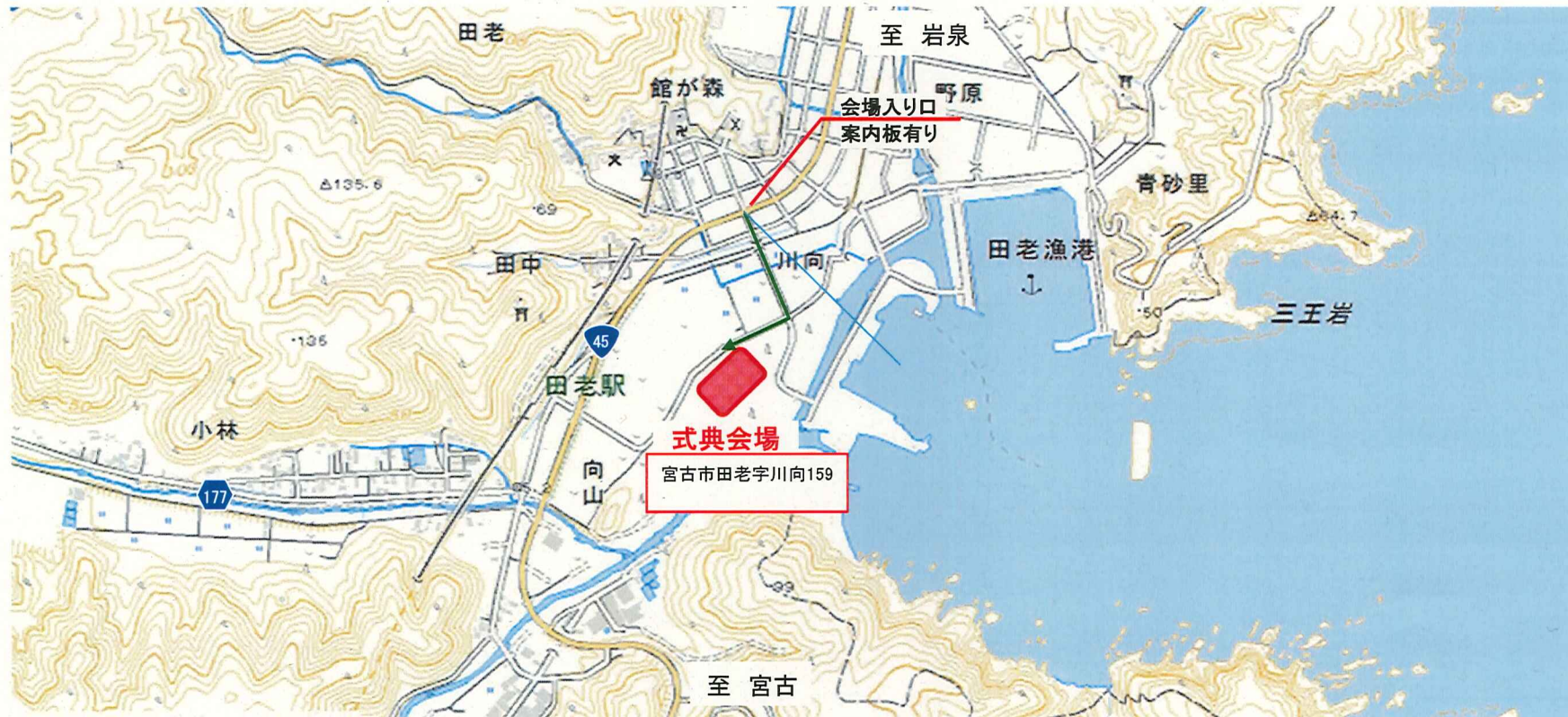
##### 【当日の式典やプラントの規格等に関すること】

国道45号摂待道路工事大成・銭高・東コン特定建設工事共同企業体摂待道路工事作業所  
電話 0193-77-5127

所 長

おぼら かつみ  
小原 克己

# 式典会場案内図



## お知らせ

平成 26 年 6 月 26 日  
国道 45 号 摂待 道路 工事  
大成・銭高・東コン特定建設工事共同企業体

### 地域の復興とその先の未来の礎となる 『公共生コンクリートプラント』の稼働に向けた取り組みについて

国土交通省東北地方整備局が計画し設置する『公共生コンクリートプラント』は、昨年度、同局が発注した国道45号摂待道路工事の一部として、請負者である国道45号摂待道路工事 大成・銭高・東コン特定建設工事共同企業体が、その建設及び製造・出荷等の運営を行って参ります。

当企業体としては、復興のリーディングプロジェクトである三陸沿岸道路の早期完成に向け、この工事に全力で取り組むことで震災からの早期復興に参画することはもとより、生コンプラントの設置により三陸沿岸道路工事で要するコンクリートを自ら製造出荷することで、当地域の復興事業で必要となるコンクリートの需給バランスを阻害すること無く、円滑な復興事業の推進に大きく貢献できるものと考えております。

つきましては、本プラントの設置を機に、「地域の復興とその次の未来」を地域とともに考え共有できる活動をプラント稼働に向け、さらには稼働後の運営を通じて企画して参る予定です。

稼働に向けての“第1弾プログラム”として、下記の活動を予定しておりますのでお知らせします。

#### ●「プラント愛称を地域の子供たちから募集」

地域の復興を支え、地域の復興とともに歩む施設として、地域の方から身近な存在と感じてもらうため、愛称を地域の子供から応募頂きプラント上屋に大きく表示する予定です。

現在、宮古市田老総合事務所を通じて、田老第一小学校、田老第三小学校に募集のお願いをしております。

プラント愛称は、田老第一小学校・田老第三小学校関係者、三陸国道事務所および請負者（企業体各構成会社）等で協議選定したうえで、プラントの稼働時に改めて披露させて頂くことを検討しています。

#### ●「プラントのPR看板デザインを地域の子供たちから募集」

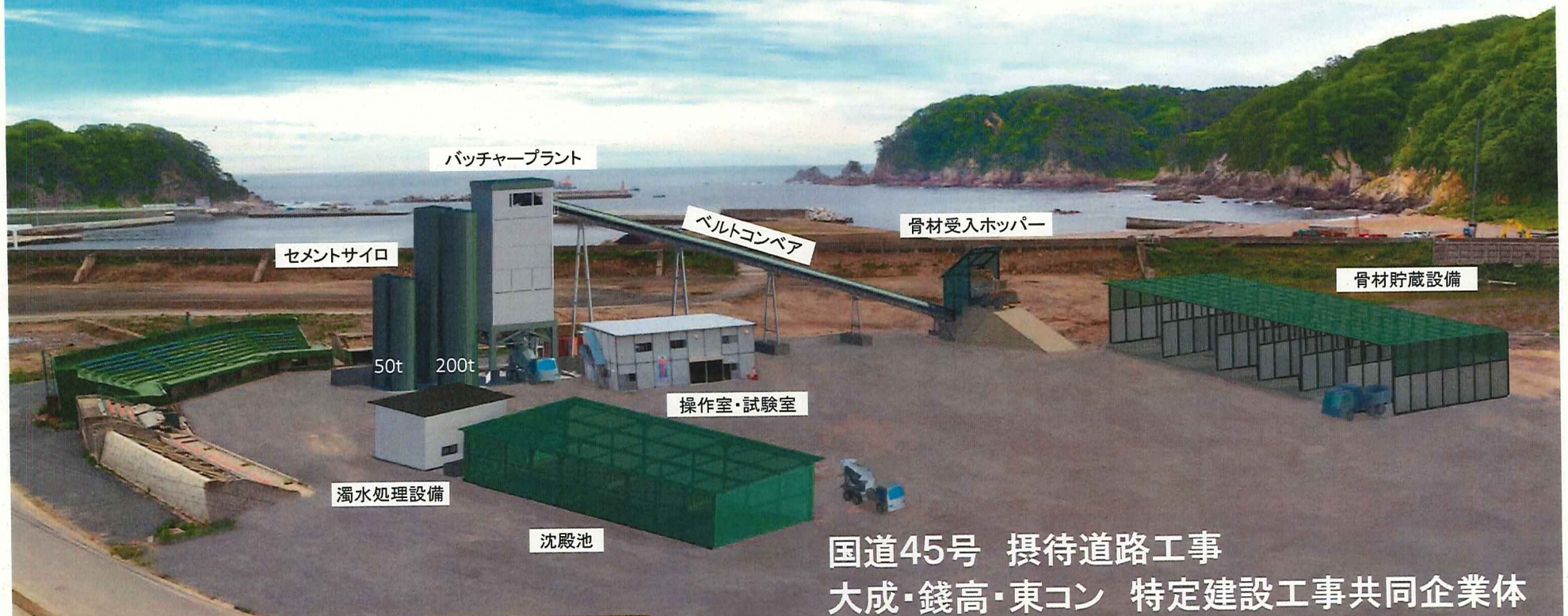
当地域の「復興とその次の未来」をテーマに、宮古市田老総合事務所を通じて、田老第一小学校、田老第三小学校にPR看板デザインの募集をお願いしております。本プラントが、子供たちが描く未来に微力ながら携わることができることを誇りにし、今後の運営を行うことの象徴として完成後はプラント上屋に図案をプリントするとともに、PR看板等のイメージ図案として活用する予定です。

PR看板デザイン案も、プラント愛称と同様に、関係者間で協議選定したうえでデザイン案を決定し、改めて披露させて頂くことを検討しています。

以上

# 公共生コンクリートプラント完成予想図

～地域の復興とその先の未来へ～



復興道路 がんばろう！東北

